

ひとり親支援団体等による 見守り体制強化促進に向けて



宮崎ひとり親家庭支援ネットワーク
長友宮子

当団体について

目的

私たちネットワークはひとり親家庭が安心、安全に生活を送れるための環境の改善を目指し、全ての子どもたちが未来に希望を持ち、主体的に自分たちの人生を送れる社会の実現に寄与することを目的とします。

活動内容

1. ひとり親家庭の居場所事業
2. ひとり親当事者、支援者たちのネットワーク構築事業
3. ひとり親家庭からの相談事業
4. ひとり親家庭に関する講演会、講座、セミナーの企画、運営事業
5. ひとり親家庭に関する社会福祉政策に対する政策提言
6. ひとり親家庭に関する出版事業
7. ひとり親家庭の子育て支援事業
8. ひとり親への就労支援事業

加盟団体

宮崎県内の各加盟団体が連携して支援しています

フードバンクみやざき



毎月、宮崎市内のひとり親家庭の方へ食材をお渡ししています。また、日用品や洋服なども随時提供しています。



プチ・コパン



ママ達で活動を続けて10年、さらなる情報発信に力を入れながら、シングルマザー子ども食堂を運営します。



らしく(都城)



頑張っているひとり親家庭に情報提供や学習支援・生活支援・食の支援・居場所の提供を行っている団体です。



@pocket(小林)



小林市に暮らすひとり親家庭の親子が社会から孤立しないよう、居場所事業と食支援を毎月行っています。



ワン&オンリー宮崎いのちの会



産みたいけど様々な事情で悩まれている妊婦さんに寄り添って支援をしています。まずはお気軽にご相談ください。



宮崎ひとり親家庭支援ネットワークはひとり親と支援者のためのネットワークです。ひとり親家庭や子どもたちが夢を諦めない社会の実現を目指し様々な活動を行っています。

ホームページにてお役に立つ情報を更新しています♪





@pocket(小林)

小林市に暮らすひとり親家庭の親子が社会から孤立しないよう、居場所事業と食支援を毎月行っています。



らしく (都城)

頑張っているひとり親家庭に情報提供や学習支援・生活支援・食の支援・居場所の提供を行っている団体です。



ワン&オンリー宮崎いのちの会



産みたいけど様々な事情で悩まれている妊婦さんに寄り添って支援をしています。まずはお気軽にご相談ください。



プチ・コパン



ママ達で活動を続けて10年、さらなる情報発信に力を入れながら、シングルマザー子ども食堂を運営します。



フードバンクみやざき



毎月、宮崎市内のひとり親家庭の方へ食材をお渡ししています。また、日用品や洋服なども随時提供しています。



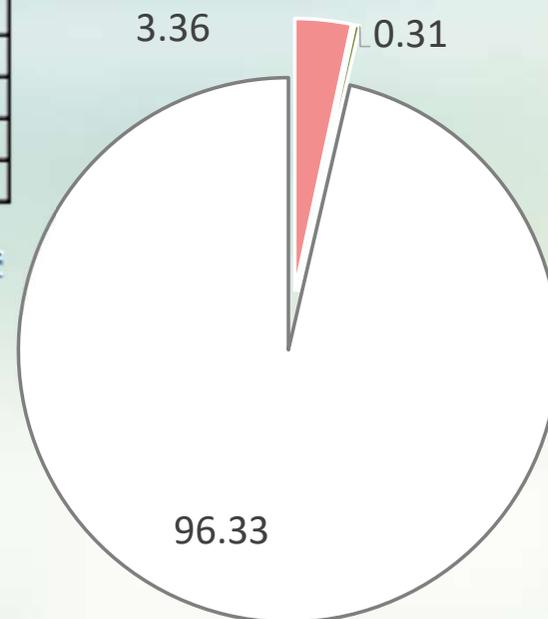
宮崎県のひとり親の現状

【ひとり親世帯数の年次推移（推計値：宮崎県）】

調査年	総世帯数	母子世帯		父子世帯		ひとり親世帯計	
		世帯数	出現率(%)	世帯数	出現率(%)	世帯数	出現率(%)
平成9年	430,989	12,270	2.85	2,385	0.55	14,655	3.40
平成14年	448,142	14,102	3.15	2,573	0.57	16,675	3.72
平成19年	459,690	15,294	3.33	2,621	0.57	17,915	3.90
平成24年	467,415	15,675	3.35	1,645	0.35	17,320	3.71
平成29年	467,223	15,686	3.36	1,471	0.31	17,157	3.67

※出現率は、総世帯数に占める割合。総世帯数は「宮崎県の推計人口と世帯数」による。

出典：宮崎県 ひとり親世帯生活実態調査



総世帯数の3.67%



← 広がれ！子ども食堂の輪の全国のメンバーの合宿

子どもの貧困対策人材育成研修（みやざき子ども未来ネットワーク主催）



→ こども宅食の勉強会（宮崎県との協働事業）↓



↑ 子ども食堂フェスティバルinみやざき



こども宅食の様子



地域食堂・子ども食堂



フードバンクみやざき拠点開設



宮崎県内のこども宅食実践地域と世帯数

令和3年5月末現在

NO	自治体	分野	事業名	事務局	世帯数
1	国富町	こども宅食	宅食くにとみつむぎ便	社協	13
2	都農町	こども宅食	つのんお福分け	社協	20
3	高千穂町	こども宅食	おむす便	社協	8
4	えびの市	こども宅食	田の神さあの贈りもの	社協	15
5	小林市	こども宅食	こばやしこども宅食	民間	3
6	日南市	こども宅食	日南っこ宅食	社協・行政	20
7	都城市	こども宅食	みやこのじょうこども宅食	民間	115
8	日向市	フードバンク	フードバンク日向	民間	30
9	延岡市	こども宅食	のべおか子ども宅食	民間	12
10	宮崎市	フードバンク	フードバンクみやざき	民間	30
11	高鍋町	こども宅食	お膳部	社協	15
12	三股町	こども宅食	みまたん宅食どうぞ便	社協	70
合計					351

令和5年3月現在:県内19か所(7市6町) 昨年比+5か所

国富町
都農町
高千穂町
えびの市
小林市
日南市
都城市
日向市
延岡市
宮崎市
高鍋町
三股町



【県西】
らしくサポート

【県北】
フードバンク
日向

【県央】
フードバンク
みやざき

【全国】
フードバンク推進協議会
こども宅食応援団



〈役割〉

- ・ 宅配・見守り
- ・ パントリー（取りに来てもらう）
- ・ こども宅食（宅配）

宮崎ひとり親家庭支援ネットワーク加盟団体が関わっている世帯数



フードバンクみやざき(宮崎市)※見守り強化事業	80世帯
らしく(都城市)※見守り強化事業	115世帯
ポケット(小林市)	26世帯
合計	221世帯



見守り支援から見えてきた課題とニーズ

ニーズ

コロナの影響を背景に様々な支援が必要となってきた。

単体での活動だけでは限界が来ており、県内全域でひとり親に特化した連携が必要である。これまでは、ひとり親の中でも特に困窮家庭を中心に活動してきたが、ニーズとしては資金面での困窮はないが、一人で働きながら家事・育児をしないといけない「ワンオペ」の状態でありサポートが欲しいという声も多くよせられている。

ひとり親の視点で見ると、困窮支援だけではなく、子育て支援やサポート体制の充実は大きな課題であるが、これまでは声を拾い上げる場が少ない。

背景

子ども食堂やこども宅食といった「入口支援」が充実してきたことにより、今まで見えなかったひとり親のニーズが掴めるようになってきた。一方でそういった声を届ける仕組みがないため、各地の支援者たちが個別に対応するケースが多い。特にコロナ時期の支援の相談は増えてきており、そういった声をしっかりと支援につなげて行けるためのネットワークが必要と感じた。

見守り支援を通して見えてきたこと



見守り支援を通して気づいたこと

食支援



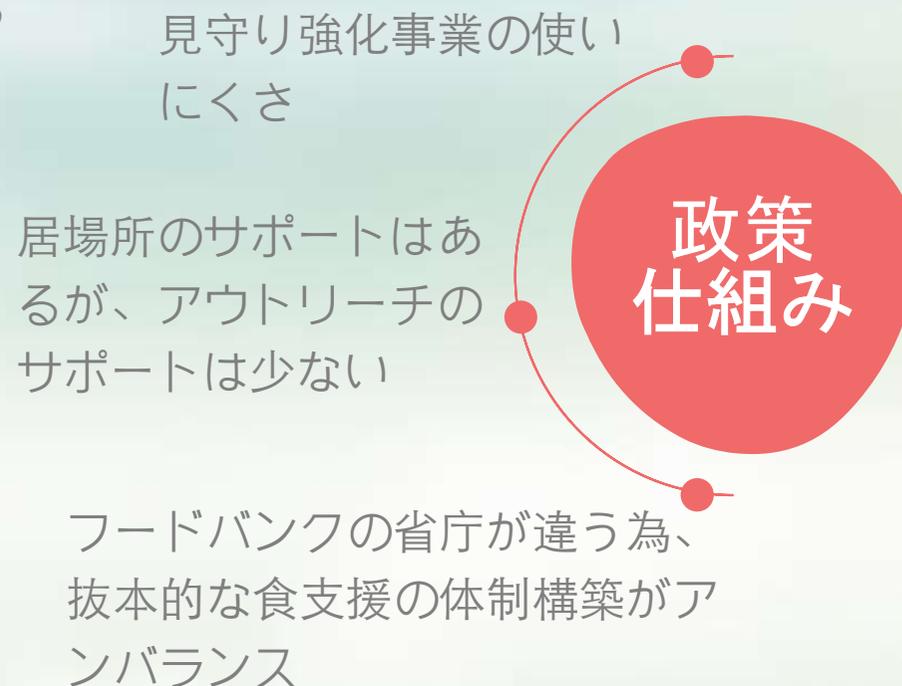
伴走
支援



自立
支援

困窮支援や障がい者支援との大きな違いは、食支援（アウトリーチ）から自立支援に向けたスピードが速い。相談から自立までのサポートにスピード感が必要なケースが多い（短期間に多くの支援を要する）

課題とニーズ



様々な仕組みをミックス させながら重層的に支援 する

- ・声を拾える体制づくり
- ・ニーズに合った支援の提供
- ・民間でできる情報提供



- ・情報提供の仕組みやツールの整理
- ・行政窓口の一本化

- ・声を届ける（政策提言）
- ・連携する



ありがとうございました